
大学教育学会ニュースレター

No.82 2009.9.25

大学教育学会 (*Liberal and General Education Society of Japan*)

事務局 : 桜美林大学淵野辺キャンパス内

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1

TEL/ FAX : (042) 704-7014

郵便振替口座:00120-4-178891 大学教育学会

e-mail: ungakkai@gmail.com URL: <http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>

「大学教育学会 2009 年度課題研究集会」

統一テーマ「学士課程における教養教育再考」

2009 年度課題研究集会企画委員会委員長

松岡信之(国際基督教大学)

1979 年 12 月、大学教育学会は「一般教育学会」としてスタートし、今年で創立 30 周年を迎えました。この間、1997 年に現在の大学教育学会に学会名を変更しましたが、本学会は、教養教育・一般教育に焦点を当て、ここにこそ大学教育の本質があることを表すために学会の英語名は「LIBERAL AND GENERAL EDUCATION SOCIETY OF JAPAN」という表現を踏襲してきました。

昨今の中央教育審議会の答申などで指摘される教育改革の方向は、学士課程教育を充実することにその主眼が置かれていますが、本学会は創設当初から「(専門) 学部教育」ではなく、学士課程全体を見通した観点から大学教育を構想する必要があることを主張してきました。

今回の課題研究集会は、学会創設 30 周年の区切りの年を迎えるにあたり、そのプログラムの一部を「学会創設 30 周年記念事業」として位置づけ、大きく変化している大学教育の実態の中で、学士課程教育のあり方、とりわけ、教養教育・一般教育について考える機会にしたいと思っています。

また、現在、学会の課題研究として取り組んでいる「学士課程教育における学習目標設定・プログラム開発・評価のダイナミクス」、および「SD の新たな地平-『大学人』能力開発に向けて-」のテーマについてもその研究成果をもとにシンポジウムが計画されています。

現在の大学は、少子化への対応、全入時代への対応、教育の質の向上、学士の水準の維持、点検・評価、等々の様々な課題が山積していますが、それらの課題を解決する糸口として本学会の原点である一般教育・教養教育を考え直すことが必要なのではないのでしょうか。学会創設 30 周年という節目の時が、個別の課題に翻弄されることなく、本質的な課題を見つめ直す機会となることを期待いたします。

**大学教育学会
2009 年度課題研究集会
実施要項**

統一テーマ：「学士課程における教養教育再考」

主催：大学教育学会

共催：大学教育学会創立 30 周年記念事業委員会・大阪市立大学 大学教育研究センター

期日：2009 年 11 月 28 日(土)・29 日(日)

1 日目会場：【外部会場】御堂会館大ホール(大阪市中央区久太郎町 4-1-11)

2 日目会場：大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター

(大阪市住吉区杉本 3-3-138)

注) 初日は外部会場で、2 日目は大阪市立大学の杉本キャンパスでの実施となります。

スケジュール

第 1 日：11 月 28 日(土) 御堂会館 大ホール

12:00	13:00	13:30	14:30	14:50	17:50	18:00	20:00
受付	開会 挨拶	学会 30 周年記念 特別講演	休憩	シンポジウム I			懇親会

懇親会場：御堂会館地階 展示ホール

第 2 日：11 月 29 日(日) 大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター10 階

9:00	9:30	12:00	13:00	15:30	16:00
受付	シンポジウム II	昼食	シンポジウム III	閉会 挨拶	

関連行事

11 月 28 日(土)10:00~12:00 常任理事会 (御堂会館 北 3 階ホール)

第 1 日目 ————— 御堂会館大ホール

12:00 受付開始 (御堂会館 3 階大ホールロビー)

13:00~13:30

開会行事 (御堂会館大ホール)

開催大学学長挨拶 金児 暁嗣 (大阪市立大学)

13:30～14:30

【特別講演(学会創立 30 周年記念)】(御堂会館大ホール)

「教育への問いかけ」

特別講演講師 鷲田 清一（大阪大学 総長）

特別講演講師紹介 寺崎 昌男（立教学院・大学教育学会前会長）

14:30～14:50 休憩

14:50～17:50

【シンポジウム I】(御堂会館大ホール)

テーマ：「学士課程における教養教育のあり方」

本学会は、大学教育における教養教育のあり方を重要なテーマとしてきました。昨年末の 中
教審答申「学士課程教育の構築に向けて」では、従来の学部・学科等の縦割りの教学経営を見直
し、学士という学位を与える課程（プログラム）を中心とした考え方を【学士課程教育】と表現
しています。そして、その内容を「教養教育」と「専門基礎教育」が中心であると説明していま
すが、「教養教育」の内容については、「教養の意味・内容をめぐっては、多年にわたって様々な
議論のあるところであるが、・・・」として、具体的な記述がなされてはいません。そのため、専
門基礎教育とは異なる内容の「教養教育」の内容とは何か、その学習成果はどのような尺度で
見ることができるのか、21 世紀型市民に必要な教養とは・・・、と多くの検討課題が残されている
ように思えます。

本学会では課題研究として「教養教育の評価」を取り上げてきましたので、そこでの成果と現
在の学士課程教育の課題との関連を整理しておきたいと思えます。また、日本学術会議では「大
学教育の分野別質保証の在り方検討委員会」の下に、「教養教育・共通教育検討分科会」が設置さ
れました。ここでの議論の内容も理解しておきたいと思えます。さらに、学士課程教育の充実に
向けて「教養教育」をどのように実施しようとしているかという事例に基づいた検討もしたいと
思えます。

「教養教育」についてはこれまでも様々な議論が繰り返されましたが、【学士課程教育】とい
う概念を切り口として、改めて検討をしてみたいと思えます。

シンポジスト：

後藤 邦夫（学術研究ネット） 『教養教育』の再定義とカリキュラムの設計、運営、評価』

藤田 英典（国際基督教大学） 『『グローバル化』時代の学士課程教育と教養教育』

奥野 武俊（大阪府立大学） 『『学修成果』目標の策定とそれに基づく教養教育のあり方』

コメンテーター：

関根 秀和（大阪女学院大学）

司会者：

松岡 信之（国際基督教大学）・山田 礼子（同志社大学）

総合司会者：

矢野 裕俊（大阪市立大学）

18:00 ～ 20:00 懇親会（御堂会館地階 展示ホール）

9:00 受付開始 (1Fロビー)

9:30～12:00

【シンポジウムⅡ】(10階ホール)

『学士課程教育』はどうあるべきなのか？

2008年12月の中教審答申「学士課程教育の構築に向けて」は、グローバル化や知識基盤社会化による質保証への要請と、ユニバーサル化による学生の多様化への対応という課題に対する方向性を示し、専門教育と教養教育や一般教育を分断してとらえるのではなく、大学教育を4年間の一貫した教育課程としてとらえることを提唱した。

この答申で用いられた「学士課程教育」という概念は、絹川・寺崎といった歴代会長をはじめ、本学会において主唱されてきた経緯がある。本学会においては、大きな議論を生むことなく受け入れられたこの概念は、2007年3月に公表された審議経過では「学士課程教育の再構築」であったタイトルが、審議会での審議過程で「構築」に変更せざるを得なかったように、残念ながら大学教育の中で明確に定着したものとははいえない。

そこで本シンポでは、学会としての課題研究「学士課程教育における学習目標設定・プログラム開発・評価のダイナミクス」の一環として、「学士課程教育」の“過去”、“現在”、“未来”になぞらえ、下記の3本の報告を通じて、学士課程教育がどのようなものであるかについて会員間での相互理解を深め、これからの大学教育の中の実体化の在り方について議論したい。

世話人：濱名 篤(関西国際大学)

司会者：濱口 哲(新潟大学)

シンポジスト：杉谷 祐美子(青山学院大学)

『学士課程教育』というコンセプトはどのようにして生まれてきたのか
～歴史から現状へ～

山田 礼子(同志社大学)

『学士課程教育』はどのような課題を提起しているのか
～現状から課題へ～

濱名 篤(関西国際大学)

『学士課程教育』のこれからの行方～課題から解決(策)へ～

指定討論者：羽田 貴史(東北大学)

12:00～13:00 昼食休憩 (弁当会場：第1学生ホール内食堂)

13:00～15:30

【シンポジウムⅢ】(10階ホール)

『大学人』能力開発—学生を視野に入れて考える—

課題研究に採択される以前のラウンドテーブルを含めて、これまでに我々研究委員会は4回の企画を行ってきた。そして、大学改革の遂行においてこれから求められるだろう従来のFD(教員研修)とSD(職員研修)に代わる「大学人」としてのスタッフ・デヴェロップメントのあるべき姿を模索してきた。そこで我々は教職員の多様な業務遂行経験を取り上げつつ、国公立大学での教職員の境界領域で行われてきた協働に焦点を絞り、その多様な実像と、そこから見える改革の方向性や問題点などを見てきた。それらを通じて、我々は何点かの今後に向けた課題を見出した。まず、(1)教職員それぞれの専門性のあり方の問題。それから、(2)教職員両者間あるいは内部での

コミュニケーションの問題。そこから、(3)「大学人」による改革を考える上で、改めて学生を視野に入れることの重要性が認識された。さらに、(4)「大学人」による改革に不可欠な制度的、組織的裏付けをどのように実現するかという課題も見えてきた。今回のシンポジウムでは、これら4点の課題についてこれまでの学会員とともにやってきた議論を振り返りつつその必然性を確認し、我々委員会としてそれらをどのように整理し、解決への道筋をつけようと考えているのかを、示したい。そして、この課題研究の最後に我々が予定している調査の内容に今回のシンポジウムでの議論を反映させ、課題研究の最終結論を確定する作業につなげたいと考えている。

世話人：佐々木 一也（立教大学）

司会者：寺崎 昌男（立教学院）

発表者：佐々木 一也（立教大学） 「これまでのまとめと展望」

本郷 優紀子（桜美林大学）「学生を視野に入れた職員企画の教職協働」

秦 敬治（愛媛大学） 「学生目線からのFDとSD」

15:30 閉会行事

学会会長挨拶

次年度大会開催校・課題研究集会開催校紹介

閉会挨拶 2009年度課題研究集会実行委員会委員長

中村 圭爾（大阪市立大学 副学長・大学教育研究センター所長）

閉会

※2日目は、大学史資料室の展示(学術情報総合センター1階ショーケース)を随時見学可能です。展示内容は「大阪市立大学の学術標本」です。

2009年度課題研究集会の《参加申込・参加費払込》およびその確認・問い合わせは、下記にお願いいたします。

【参加申込先・申込関連問い合わせ先】

〒541-0042 大阪市中央区今橋2-4-10 大広今橋ビル3F

近畿日本ツーリスト株式会社 関西イベント・コンベンション支店

「大学教育学会 2009年度課題研究集会」係

TEL:06-6202-0224 FAX:06-6202-7921 (営業時間：平日9:30~18:00)

E-Mail:eckansai11@or.knt.co.jp (申込用および申込関連問い合わせ用)

※eckansaiの後の「11」は、数字の十一です。ご注意ください。

WEB 申込用 URL :<http://www.ec-knt.jp/daigaku/>

(※近畿日本ツーリスト株式会社とは、契約を結び、個人情報の取り扱いについては厳正を期しております。)

<課題研究集会参加要領>

1) 課題研究集会の参加申込み及び参加費払込み

【参加申込み方法】

課題研究集会に参加される方は、①～④のいずれかの方法で参加申込みをお願いいたします。

①FAX：同封の参加申込み用紙にご記入の上、06-6202-7921までご送信ください。

②郵便：同封の参加申込み用紙にご記入の上、下記までご送付下さい。

〒541-0042 大阪市中央区今橋2-4-10 大広今橋ビル3F

近畿日本ツーリスト株式会社 関西イベント・コンベンション支店

「大学教育学会 2009年度課題研究集会」係

- ③E-Mail: 参加申込の各項目を明記の上、タイトルに「課題研究集会」と記して、送信してください。E-Mail:eckansai11@or.knt.co.jp
- ④WEB : 以下の本課題研究集会 WEB 申込用ページから、必要事項を入力してください。
[本課題研究集会 WEB 申込用 URL]http://www.ec-knt.jp/daigaku/

申込みは11月11日(水)までにお願いします(厳守)。あわせて、参加費の払込みをお願いします。払込みは、以下の参加費払込み方法の通り、郵便振替口座への入金を、11月11日(水)までに必ず済ませていただくようお願いします。(※お申込期日およびお振込み期日が延期されました)

【参加費払込み方法】

参加費は、郵便振替による支払いをお願いします。

振替口座は以下の通りです。参加者1名につき、払込票1枚でご入金ください。

会員の方は、同封の郵便払込取扱票を御利用いただくと便利です。なお、学会の年会費の郵便払込取扱票とは別になっていますので、ご注意下さい。

課題研究集会 郵便振替口座
加入者名: 大学教育学会 2009年度課題研究集会
【口座番号】00930-5-303939

なお、銀行など他の金融機関からお振込みになる場合は、下記内容をご指定ください。

金融機関名: ゆうちょ銀行 支店名(店番): ○九九(ゼロキュウキュウ)(099)

口座種別: 当座 口座番号: 0303939(※振込の際の口座番号桁数は異なります。)

口座加入者名: 大学教育学会 2009年度課題研究集会

振込手数料はご本人の負担となります。

参加申込み受付後には「お申込内容確認書兼請求書」が、払込み確認後には、「ご入金確認書」が、それぞれ3営業日程度後にお手元に届きます。(E-mail あるいは FAX いずれかご希望の返信方法でそれぞれお送りします。)

なお、課題研究集会当日は、払込み確認後に送付される「ご入金確認書」を受付でご提示ください。締め切り後にご入金の場合、課題研究集会までに入金が確認できないことがありますので、ご入金時の郵便振替払込請求書兼受領証を必ずご持参ください。

領収書は、当日受付でお渡しします。

【参加費等】(事前払込期日は11/11(水)です。)	一般	学生
※課題研究集会参加費(『要旨集』を含む)	当日 5,000 円 事前払込 4,500 円	当日 1,000 円 事前払込 1,000 円
※懇親会費(11月28日)	当日 5,000 円 事前払込 4,500 円	2,000 円 事前払込 2,000 円
※『要旨集』のみ	1,000 円	
※11月29日昼食(弁当、お茶)	1,000 円	

- ・非会員の方も参加できます。申込・払い込みの方法は会員同様です。WEB 上での手続きあるいは、「参加申込書」のコピーや郵便局備え付けの払込用紙等を御利用になり、上記と同様の手続きをしてください。

- ・ただし、1日目の特別講演(学会創立30周年記念)は広く市民の方に開放しています。「特別講演のみを聴かれる非会員は無料」ですので、当日専用受付にてお申し込みください。
- ・学生や院生の方々が参加しやすいよう、参加費及び懇親会費の割引をしています。会員の皆様におかれましては、非会員の学部学生や院生も含め、広く課題研究集会への参加を促していただきますようお願いいたします。また、これを機会に本学会加入呼びかけへのご協力もお願いいたします。
- ・当日の参加申込みも可能ですが、準備の都合上、事前手続きに是非ともご協力ください。学生以外の事前払込みは、割引を行っております。
- ・お払い込みの参加費等は、理由を問わず返却いたしません。あらかじめご了承ください。
- ・参加費等を払い込みながらご欠席の場合は、後日、『要旨集』をお送りします。
- ・課題研究集会当日は、課題研究集会の受付の他、学会事務局の受付も設置し、入会申込み、未納会費納入、会誌バックナンバー・学会出版物の頒布等を行います。

2.) 11月29日(日)の昼食

キャンパス内の生協食堂および生協売店は営業しておりません。弁当をご希望の方は、参加費とともに弁当代1,000円を払い込んでご予約ください。弁当は、第1学生ホール内食堂にて「弁当予約券」と引き替えにお渡しします。弁当は、同食堂にて、お取りください。大学周辺に若干のコンビニがございますが、日曜に営業している飲食店はあまりありません。

3) アクセスと宿泊のご案内

第1日目会場(御堂会館)へのアクセスは、御堂会館(南御堂)ホームページにてご確認ください。

<http://minamimido.jp/mido-kaikan/access.html>

大阪市営地下鉄「本町」駅下車、「本町」駅8号出口から南へ200m、13号出口から南へ50mです。

「新大阪」駅からは、地下鉄御堂筋線に乗って「本町」まで。(所要時間15分)

「関西国際空港」からは、JR関西空港線で「天王寺」まで出て地下鉄御堂筋線に乗って「本町」へ。

(所要時間約1時間)

第2日目会場(大阪市立大学杉本キャンパス)へのアクセスは、大学ホームページで御確認下さい。

<http://www.osaka-cu.ac.jp/info/commons/access-sugimoto.html>

JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)」駅下車(東へ徒歩約5分)が便利です。

「新大阪」駅からは、JRもしくは地下鉄御堂筋線に乗って「天王寺」駅でJR阪和線各駅停車に乗り換えてください。(所要時間約1時間)

「関西国際空港」からは、JR関空快速で堺市駅でJR阪和線「天王寺」行き各駅停車に乗換えてください。(所要時間約1時間)

4) 宿泊について

宿泊案内および申込フォームについては、同封の別紙をご覧ください。

【2009年度課題研究集会 実行委員会 事務局】

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学 大学教育研究センター

飯吉研究室気付 課題研究集会実行委員会 事務局

TEL&FAX :06-6605-2137 (担当・大江) E-Mail: center@rdhe.osaka-cu.ac.jp

(※参加申込先および参加申込関連問合せは、5頁をご参照ください。)

＝事務局から＝

● 会費納入のお願い

今年度(2009年度)の会費が未納の方および過年度の会費が未納の方々は、10月30日(金)までにご入金ください。(領収証につきましては、郵便払込票の受領証をもって替えさせていただきます。)

なお、入金状況について不明な方は、メールもしくは FAX にて4桁の会員番号を明記の上、お問い合わせください。追って、返答させていただきます。

年会費等郵便振替口座 00120-4-178891 「大学教育学会」

ご入金はなるべく郵便払込取扱票をご利用ください。やむを得ず、銀行からご入金を希望される場合は、お手数でもご入金前に必ず事務局までその旨ご連絡ください。

● 新役員等が決まりました

2009年4月の役員選挙の結果、新しい体制は、以下のようになります。詳細は、次号学会誌をご参照ください。(敬称略)

小笠原正明(会長)、松岡信之(副会長)、青野透、足立寛、飯吉弘子、出光直樹、井下理、上垣豊、越前喜六、圓月勝博、大塚雄作、小野滋男、川島啓二、川嶋太津夫、絹川正吉、香西敏器、小林勝法、小山悦司、坂井昭宏、目修三、佐々木一也、佐藤東洋士、佐藤浩章、志津木敬、杉谷祐美子、関根秀和、田中每実、田中義郎、近田政博、中村博幸、夏目達也、奈良雅之、橋本勝、秦敬治、羽田貴史、濱名篤、林義樹、秀島武敏、細川敏幸、本郷優紀子、前田早苗、舛本直文、松下佳代、溝上慎一、安岡高志、山内正平、山田礼子、吉永契一郎(以上理事)、竹前文夫(監査)、原田康子(監査)、武村秀雄(事務局長)、野坂尊子(事務局幹事)

● 学会事務局の移転について

2009年6月8日(月)より、事務局が桜美林大学 PFC キャンパス内(神奈川県相模原市)に移りました。

● 大学教育学会第32回(2010年度)大会について

2010年度第32回大会は、6月5日(土)～6日(日)
愛媛大学 城北キャンパス(愛媛県松山市)にて開催予定です。

● 2010年度課題研究集会について

2010年度課題研究集会は、11月27日(土)～28日(日)
武庫川女子大学 中央キャンパスにて開催予定です。



事務局 ●桜美林大学淵野辺キャンパス内

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1

桜美林大学淵野辺キャンパス3階

Tel/ Fax:(042)704-7014

E-mail: ungakkai@gmail.com

URL: <http://www.daigakukyokyo-gakkai.org/menu.htm>